

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム たんぽぽの家

作成日: 平成 30 年 12 月 4 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議がホームの現状や取り組等の報告が中心となっているので、会議の内容を検討し、ホームの繁栄だけでなく、参加者にとっても知識や情報を習得できる有意義な会議にしてい	運営推進会議のメンバーが固定化しているので、運営推進会議をさらに進化させるために、地域で活動している有識者、知見者、他グループホームの管理者、訪問歯科医、薬剤師等に参加を募り、会議が地域福祉の拠点となるように工夫していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	職員不足や利用者の高齢化で、日常的な外出が難しくなっているため、ボランティアや家族の協力と、職員の頑張りで利用者の生きがいにつながる外出支援に取り組んでいく。	毎月外出レクリエーションを企画し、利用者の行きたい所を聞き取り職員間で話し合い、職員の勤務体制や非番の職員の協力を得て、利用者の生きる力を引き出す外出支援を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。